

自立活動支援部だより No. 1

令和4年5月31日 (火)
岩手県立盛岡となん支援学校
自立活動支援部

〒028-3602 紫波郡矢巾町医大通二丁目1-5 TEL 019-601-2227

E-mail: mor-y@iwate-ed.jp

自立活動研修会「からだ」

『肢体不自由児に、どうして「たいそう」が必要か』と題しまして、
「ふれあいリラックス体操」の理論と実技の研修をしました。

この体操は、肢体不自由支援学校（元名古屋養護学校教諭 丹羽陽一先生）で開発された身体的な学習方法です。本校以外の支援学校でも採用されている有名な体操です。オリジナルの曲を聴きながら。心と心のふれあいを通して、身体の緊張を解きほぐすだけではなく、児童生徒に自分の身体の部位を理解させる（ボディーイメージ）こともねらうこともできます。

この体操は、「障がいの重い子のための「ふれあい体操（黎明書房）」に掲載されております。



摂食検討会、実施中です



お子様の安全でおいしい食事のために摂食検討会を実施しています。

検討会のメンバーは言語聴覚士の松田輝美先生、徳田栄養教諭、佐藤栄養教諭、瀬川養護教諭、佐々木養護教諭、各学部長、担任団や摂食に係る教職員、自立活動支援部で構成されており、食に関する疑問や摂食指導で困っていること等について皆で意見を出し合います。今年度は38名の児童生徒について検討会を実施予定です。

4月に行われた第1回摂食検討会では、各学部の新入生、転入生を対象に、実際の食事場面や日々の水分摂取場면을動画で撮影し、摂食機能の発達段階や本人に適した食形態、支援の方法などを協議しました。

食事のことで何かお悩みがございましたら、摂食検討会で検討することが可能ですので、担任にお伝えください。安全でおいしい食事健康な体を育みましょう。



外部専門家相談、始まりました！！

4月19日(火)より2月7日(火)までの期間、外部専門家の皆様に授業についてご助言をいただくことになっております。授業の場面を見ていただきながら、具体的なアドバイスをいただき、毎日の授業に役立てていきたいと考えております。

7名の外部専門家の皆さまです

理学療法士 佐藤 美智子 氏

理学療法士 久保 加世子 氏

理学療法士 中村 久江 氏

理学療法士 石ヶ森 友佑 氏

言語聴覚士 松田 輝美 氏

作業療法士 三上 詩織 氏

理学療法士 中田 隆文 氏(呼吸器)

今年度もご家庭と連携を図りながら御子様を支援したいと考えております。日々の生活の中で取り組んでいること、ご家庭でできるようになったことなど、日々の成長を学級担任にお伝えください。よろしくお願いいたします。

なお、摂食、排せつ、車椅子、放課後支援、各種サービス利用など、お困りのことがございましたら、担任もしくは自立活動支援部メンバーにご連絡ください。